

**NDB を用いた B 型・C 型肝炎ウイルスに起因する肝疾患治療に関連する
医薬品や診療行為の算定がある（受療中の）患者の実態解析
（2012-2021 年度）（中間報告）**

田中 純子^{1) 2) 3)}、秋田 智之^{1) 2) 3)}、栗栖あけみ^{1) 2) 3)}

¹⁾ 広島大学 大学院医系科学研究科 疫学・疾病制御学

²⁾ 疫学&データ解析新領域プロジェクト研究センター

³⁾ 肝炎肝癌対策プロジェクト研究センター

研究要旨

レセプト情報・特定健診等情報データベース（National Data Base（NDB））を用いた我々の先行研究¹²において、2012～2018 年度の診療報酬記録を解析し、B 型・C 型肝炎ウイルスに起因する肝疾患治療に関連する医薬品や診療行為の算定がある患者の実態を明らかにしてきた。今年度の研究では、2022 年より新たに提供可能となった公費負担医療に関する情報を含めた 2012～2021 年度の NDB 利用の申請許可を得て、B 型・C 型肝炎ウイルスに起因する肝疾患治療に関連する医薬品や診療行為の算定がある患者の実態について明らかにすることを目的とした。

公費負担医療に関する情報により、先行研究では明らかにできなかった全額公費医療の患者や、肝炎治療特別促進事業に係る医療の給付及び肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業に係る医療費の支給（公費番号 38）の適用患者、その他の公費の利用割合等の治療実態を明らかにすることが可能となる。

NDB データは、2022 年 4 月に厚生労働省に申請し、6 月審査で利用許可を得た。抽出条件は、2012 年 4 月から 2022 年 3 月までの 10 年間に、肝炎、肝硬変、肝がんに関連する傷病名（254 傷病）を 1 度でも有したことがある患者の全レセプトとした。

2023 年 3 月に提供された NDB データの総データ件数は約 1,524.0 億件、レセプト件数は 64.5 億件（医科レセプト 38.7 億件、DPC レセプト 0.7 億件、調剤レセプト 25.1 億件）、実患者数は 7,786 万人分であった。

2022 年 3 月現在解析中のため、詳細な方法、結果については令和 5 年度に報告する。

A. 研究目的

レセプト情報・特定健診等情報データベース（National Data Base（NDB））を用いた先行研究^{1,2}において、2012～2018 年度の診療報酬記録を解析し、

B 型・C 型肝炎ウイルスに起因する肝疾患の治療に関連する医薬品や診療行為の算定がある患者の実態を明らかにしてきた。

先行研究で用いた NDB データでは、公費負担医療

¹ 厚生労働行政推進調査事業費補助金 肝炎等克服政策研究事業 B 型・C 型肝炎による肝硬変、肝がん患者における医療費等の実態調査（H28-肝政-指定-002）平成 28 年度 総括研究報告書 研究代表者 伊藤 澄信 独立行政法人国立病院機構本部総合研究センター

² 厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服政策研究事業 肝炎ウイルス感染状況と肝炎ウイルス排除への方策に資する疫学研究（19HC1001）令和 2 年度 総括・分担研究報告書 研究代表者 田中 純子

情報は提供不可であったが、令和元年の健康保険法等改正法により第三者提供制度が法定化され、2022年以降のNDBデータでは公費負担医療情報が提供可能となった。これにより、先行研究では明らかにできなかった全額公費医療の患者を含む患者の治療実態や、肝炎治療特別促進事業に係る医療の給付及び肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業に係る医療費の支給（公費番号38）の適用患者の治療実態を明らかにすることが可能となった。

本研究では、新たに提供可能となった公費負担医療の情報を含む2012～2021年度のNDBデータを用いて、診療報酬記録を解析し、B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝疾患治療に関連する医薬品や診療行為の算定がある患者の10年間の実態を明らかにすることを目的とした。

B. 研究方法

1. NDBデータの申請

NDBデータは2022年4月26日付で申請し、2022年度の第1回審査（6月）にて承認を得た。その後、2023年3月17日に厚生労働省よりNDBデータを受

領した。（表1）

NDBの抽出の対象期間は、2012年（平成24年）4月から2022年（令和4年）3月までの10年間とした。抽出条件は、肝炎、肝硬変、肝がんに関連する傷病名（傷病名コード全254件：表2）を1度でも有したことがある（疑い病名を除く）患者の全レセプトとした。

2. 提供を受けたNDBデータの件数

提供を受けたNDBデータの総データ件数は約1,524億件、総データサイズは11.42TBであった。レセプト件数は、医科レセプト38.7億件、DPCレセプト0.7億件、調剤レセプト25.1億件で総レセプト件数64.5億件、入院・入院外別にみると、入院レセプト1.5億件、入院外レセプト63.0億件であった。実患者数は7,786万人分（ID1換算）であった。

表3に提供されたNDBデータのデータ件数・データサイズ、表4に提供NDBデータにおけるレセプト件数、表5に提供されたNDBデータにおける実患者数を示す。

表1 NDBデータの申請

申請日	2022年4月28日（審査月2022年度6月第1回）
承諾通知日	2022年7月5日
データ受領日	2023年3月17日（承諾通知から受領まで255日）
対象期間	2012年4月-2022年3月（10年間）
提供レセプト	医科レセプト、DPCレセプト、調剤レセプト
抽出条件	肝炎、肝硬変、肝がんに関連する傷病名（傷病名コード全254件：表2）を1度でも有したことがある（疑い病名を除く）患者※（人）の全レセプト
※患者ID1もしくは患者ID2（ID1, ID2ともハッシュ値） ID1=保険者番号+被保険者番号+性別+生年月日 ID2=氏名+性別+生年月日	

表2 NDBデータ抽出時に用いた肝炎、肝硬変、肝がんに関連する傷病コード一覧(254件)

傷病コード	傷病名称	傷病コード	傷病名称	傷病コード	傷病名称
8842150	急性A型肝炎・肝性昏睡合併あり	8846239	アルコール性肝線維症	4598008	門脈拡張症
8846073	A型劇症肝炎	5712001	アルコール性肝硬変	8840687	門脈圧亢進症
0701001	A型肝炎	8846331	非代償性アルコール性肝硬変	8843101	門脈圧亢進症性胃症
8830063	B型劇症肝炎	8846466	アルコール性肝硬変に伴う食道静脈瘤	8845506	門脈圧亢進症性胃腸症
8842151	急性B型肝炎・肝性昏睡合併あり	*8849244	アルコール性肝硬変に伴う食道静脈瘤出口閉塞	8845507	門脈圧亢進症性腸症
0703002	B型肝炎	8830168	亜急性アルコール性肝不全	8831588	肝腎症候群
0703021	B型急性肝炎	8830335	アルコール性肝不全	8831665	肝のう胞
8830062	B型肝炎ウイルス感染	8832275	急性アルコール性肝不全	8844032	肝肺症候群
8848430	B型肝炎ウイルス性関節炎	8840298	慢性アルコール性肝不全	5738002	肝機能障害
*8849810	デノボB型肝炎	5713001	アルコール性肝障害	5739014	肝障害

傷病コード	傷病名称	傷病コード	傷病名称	傷病コード	傷病名称
0703024	C型急性肝炎	5713002	慢性アルコール性肝障害	8831536	肝疾患
8846074	C型劇症肝炎	8830334	アルコール性肝疾患	8831537	肝疾患に伴う貧血
0703027	E型肝炎	5758029	肝内胆汁うっ滞	8843036	肝性胸水
8846075	E型劇症肝炎	5768023	肝内閉塞性黄疸	8831659	肝内結石症
0703026	D型肝炎	5739013	薬物性肝障害	8835324	術後肝炎
0701005	急性肝炎	8832311	急性肝萎縮	8835325	術後肝障害
8830173	亜急性肝炎	8832315	急性肝不全	8848013	B型肝炎合併妊娠
8832284	急性ウイルス性肝炎	*8849737	急性肝不全・昏睡型	8848020	C型肝炎合併妊娠
8835333	術後急性肝炎	8840321	慢性肝不全	*8843998	B型肝炎ウイルス感染母体より出生したり
0703003	B型慢性肝炎	5722002	肝性昏睡	*8844001	C型肝炎ウイルス感染母体より出生したり
8843999	B型肝炎硬変	5722003	肝性脳症	7712016	新生児B型肝炎ウイルス感染症
8848181	B型代償性肝硬変	5738005	肝細胞性黄疸	7712018	新生児C型肝炎ウイルス感染症
8848182	B型非代償性肝硬変	5738014	肝不全	*8836132	先天性A型肝炎
0703022	C型肝炎	8831477	肝萎縮	8836142	先天性ウイルス肝炎
0703025	C型慢性肝炎	8831481	肝壊死	7744001	新生児肝炎
8842154	C型肝炎ウイルス感染	8840360	慢性持続性肝炎	8836152	先天性肝硬変
8844002	C型肝炎硬変	5714010	活動性慢性肝炎	7516006	先天性肝線維症
8848184	C型代償性肝硬変	5714007	慢性非活動性肝炎	7891001	肝腫大
8848185	C型非代償性肝硬変	5714005	慢性肝炎	5718004	肝脾腫
8848433	C型肝炎ウイルス性関節炎	5714006	慢性肝炎増悪	7895006	肝性腹水
8840305	慢性ウイルス肝炎	5733010	遷延性肝炎	7823029	肝性浮腫
5700002	劇症肝炎	8831607	肝線維症	7948001	肝機能検査異常
0703012	輸血後肝炎	8831511	肝硬化症	*8849578	ウイルス肝炎感染源への曝露
0703014	輸血後肝障害	5716001	原発性胆汁性肝硬変	*8849559	B型肝炎ウイルス感染の既往
8830743	ウイルス肝炎感染後関節障害	8834520	シャルコー肝硬変	*8849562	C型肝炎ウイルス感染の既往
8830747	ウイルス性肝炎	8837208	単葉性肝硬変	8831599	肝切除術後
1550004	肝癌	8838207	トッド肝硬変	8844845	肝移植後
1550005	肝細胞癌	8845947	症候性原発性胆汁性肝硬変	8847617	死体肝移植後
1550012	原発性肝癌	8846062	無症候性原発性胆汁性肝硬変	8847641	生体肝移植後
8847692	肝細胞癌破裂	5716003	続発性胆汁性肝硬変	8847670	脳死肝移植後
1551002	肝内胆管癌	5716004	閉塞性肝硬変	0701002	A型肝炎ウイルス肝炎
1561005	胆管細胞癌	5716002	胆汁性肝硬変	0701007	伝染性肝炎
8831496	肝芽腫	8837113	胆細管性肝硬変	0701012	流行性肝炎
8831501	肝血管肉腫	5715012	非代償性肝硬変	0703001	B型ウイルス肝炎
8831674	肝平滑筋肉腫	5715013	門脈性肝硬変	0703008	血清肝炎
8844946	肝脂肪肉腫	5715025	代償性肝硬変	0703010	慢性B型肝炎
*8849015	肝胎芽性肉腫	5715027	壊死後性肝硬変	0703015	輸血後血清肝炎
8831498	肝奇形腫	8830442	萎縮性肝硬変	0703023	C型肝炎ウイルス肝炎
8831666	肝のう胞腺癌	8830819	栄養性肝硬変	0709001	ウイルス肝炎
8842916	混合型肝癌	8831482	肝炎後肝硬変	0709002	急性ウイルス肝炎
8831475	肝悪性腫瘍	8831512	肝硬変症	0709006	慢性活動性肝炎
8831492	肝カルチノイド	8833121	結節性肝硬変	1550006	肝腫
8831679	肝門部癌	8833880	混合型肝硬変	1550011	原発性肝細胞癌
8831494	肝外胆管癌	8834697	小結節性肝硬変	1552004	肝臓悪性腫瘍
8841644	肝門部胆管癌	8837269	大結節性肝硬変	1552005	肝臓癌
8836884	胎芽性肉腫	8837557	中隔性肝硬変	1552006	肝肉腫
8848695	肝門部リンパ節転移	8838175	特発性肝硬変	1977003	肝転移
*1977005	転移性肝癌	8840692	門脈周囲性肝硬変	1977008	続発性肝癌
*1977006	転移性肝腫瘍	8846291	自己免疫性肝硬変	2115012	肝新生児血管上皮腫
8842692	肝癌骨転移	8846517	肝硬変に伴う食道静脈瘤	2115016	肝筋肉腫
8847312	肝脾T細胞リンパ腫	*8849260	肝硬変に伴う食道静脈瘤出血	2390032	肝門部胆管腫瘍

傷病コード	傷病名称	傷病コード	傷病名称	傷病コード	傷病名称
2115008	肝良性腫瘍	5720005	肝膿瘍	2390125	肝臓腫瘍
2115009	肝線維腫	5720007	細菌性肝膿瘍	5700018	急性肝障害
2115011	肝過誤腫	8831407	化膿性肝膿瘍	5713004	アルコール性肝機能障害
2115017	肝神経腫	8831550	肝周囲膿瘍	5715007	肝硬変(症)
8831614	肝腺腫	8837006	多発性肝膿瘍	5715026	心臓性肝硬変
8831663	肝のう腫	8837090	胆管炎性肝膿瘍	5718003	ルポイド肝炎
8844681	肝間葉性過誤腫	8840689	門脈炎性肝膿瘍	5720002	肝下部膿瘍
8831495	肝外胆管の良性腫瘍	8840688	門脈炎	5722005	肝脳症
8844944	肝血管筋脂肪腫	8839335	非特異的反応性肝炎	5722006	急性肝性脳症
2280084	肝血管腫	8838378	肉芽腫性肝炎	5722007	慢性肝性脳症
8831487	肝海綿状血管腫	8846249	肝肉芽腫	5733007	持続性肝炎
8846516	肝硬化性血管腫	5733008	自己免疫性肝炎	5738009	肝嚢腫
*8849819	乳幼児肝巨大血管腫	8840981	リポイド肝炎	5738013	胆汁うっ滞性肝障害
2390027	肝腫瘍	8848268	重症自己免疫性肝炎	5738017	慢性肝障害
2390031	肝門部腫瘍	5718009	胆汁うっ滞性肝炎	5739002	肝実質障害
8831517	肝左葉腫瘍	8843497	非アルコール性脂肪性肝炎	5739005	軽度肝障害
8831553	肝新生児血管内皮腫	5733005	肝炎	5768020	肝内胆汁うっ滞性黄疸
8842691	肝右葉腫瘍	7744002	乳児肝炎	8831479	肝移植術後
8831483	肝炎後再生不良性貧血	8830795	うっ血性肝炎	8834027	サルコイドーシス性肝肉芽腫
8831538	肝疾患による凝固因子欠乏	8834777	小児肝炎	8838580	妊娠性急性脂肪肝
1359007	肝サルコイドーシス	5718008	脂肪肝	9959003	薬物性障害肝
8830340	アルコール性脂肪肝	*8850318	非アルコール性脂肪肝	9968014	肝移植後状態
5711001	急性アルコール性肝炎	*8850319	非アルコール性脂肪性肝疾患	9974038	肝切除後状態
8830333	アルコール性肝炎	5715001	うっ血性肝硬変		

厚生労働行政推進調査事業費補助金 肝炎等克服政策研究事業 B型・C型肝炎による肝硬変、肝がん患者における医療費等の実態調査
平成28年度 総括研究報告書 図表1 NDB データ抽出時に用いた肝炎、肝硬変、肝がんに関連する傷病コード一覧 引用

*: 本研究において、レセプトマスタの変更等に伴い、新たに追加した肝炎、肝硬変、肝がんに関連する傷病コード(16件)

*

表3 提供されたNDBデータの件数・データサイズ

レセプト	CSV ファイル数	データ件数	レセプト期間	データサイズ
医科レセプト	5,057 個	99,461,742,723 件 (994.6 億件)	2012 年 4 月～2013 年 3 月	1.06 TB
DPC レセプト	2,158 個	13,248,698,264 件 (132.5 億件)	2013 年 4 月～2014 年 3 月	1.10 TB
調剤レセプト	2,820 個	39,693,612,391 件 (396.9 億件)	2014 年 4 月～2015 年 3 月	1.13 TB
総データ量	10,035 個	152,404,053,378 件 (1,524.0 億件)	2015 年 4 月～2016 年 3 月	1.16 TB
			2016 年 4 月～2017 年 3 月	1.17 TB
			2017 年 4 月～2018 年 3 月	1.18 TB
			2018 年 4 月～2019 年 3 月	1.19 TB
			2019 年 4 月～2020 年 3 月	1.18 TB
			2020 年 4 月～2021 年 3 月	1.11 TB
			2021 年 4 月～2022 年 3 月	1.15 TB
			総データ量	11.42 TB

表 4 提供された NDB データにおけるレセプト件数

	2012年4月 ～2013年3月	2013年4月 ～2014年3月	2014年4月 ～2015年3月	2015年4月 ～2016年3月	2016年4月 ～2017年3月	2017年4月 ～2018年3月	2018年4月 ～2019年3月	2019年4月 ～2020年3月	2020年4月 ～2021年3月	2021年4月 ～2022年3月
レセプト件数 (全体)	608,044,315 件	627,039,066 件	643,312,132 件	659,338,487 件	662,914,958 件	667,250,222 件	667,265,433 件	663,264,758 件	618,995,452 件	628,012,018 件
内科レセプト	369,356,784 件	380,055,228 件	388,811,470 件	398,517,200 件	398,981,639 件	400,020,365 件	398,311,119 件	394,412,222 件	365,672,606 件	371,007,113 件
DPCレセプト	6,669,846 件	6,958,536 件	6,995,578 件	7,191,805 件	7,183,428 件	7,339,934 件	7,936,103 件	7,925,380 件	7,142,498 件	6,875,437 件
調剤レセプト	232,017,685 件	240,025,302 件	247,505,084 件	253,629,482 件	256,749,891 件	259,889,923 件	261,018,211 件	260,927,156 件	246,180,348 件	250,129,468 件
レセプト件数 (入院)	13,456,243 件	14,204,800 件	14,644,618 件	15,118,769 件	15,004,845 件	15,331,716 件	15,470,532 件	15,489,134 件	14,299,327 件	13,995,517 件
内科レセプト	6,786,397 件	7,246,264 件	7,649,040 件	7,926,964 件	7,821,417 件	7,991,782 件	7,534,429 件	7,563,754 件	7,156,829 件	7,120,080 件
DPCレセプト	6,669,846 件	6,958,536 件	6,995,578 件	7,191,805 件	7,183,428 件	7,339,934 件	7,936,103 件	7,925,380 件	7,142,498 件	6,875,437 件
調剤レセプト	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
レセプト件数 (入院外)	594,588,072 件	612,834,266 件	628,667,514 件	644,219,718 件	647,910,113 件	651,918,506 件	651,794,901 件	647,775,624 件	604,696,125 件	614,016,501 件
内科レセプト	362,570,387 件	372,808,964 件	381,162,430 件	390,590,236 件	391,160,222 件	392,028,583 件	390,776,690 件	386,848,468 件	358,515,777 件	363,887,033 件
DPCレセプト	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
調剤レセプト	232,017,685 件	240,025,302 件	247,505,084 件	253,629,482 件	256,749,891 件	259,889,923 件	261,018,211 件	260,927,156 件	246,180,348 件	250,129,468 件

総レセプト件数：6,445,436,841 件 内科レセプト 3,865,145,746 件、DPCレセプト 72,218,545 件、調剤レセプト 2,508,072,550 件

入院レセプト 147,015,501 件、入院外レセプト 6,298,421,340 件

表 5 提供された NDB データにおける実患者数 (ID1 換算)

	2012年4月 ～2013年3月	2013年4月 ～2014年3月	2014年4月 ～2015年3月	2015年4月 ～2016年3月	2016年4月 ～2017年3月	2017年4月 ～2018年3月	2018年4月 ～2019年3月	2019年4月 ～2020年3月	2020年4月 ～2021年3月	2021年4月 ～2022年3月
実患者数	36,539,426 人	36,372,048 人	36,353,915 人	36,337,578 人	36,077,501 人	35,504,817 人	34,932,990 人	34,070,387 人	32,548,257 人	32,231,168 人
全体	77,855,583 人									

C. 研究結果

D. 考察と結論

2022年3月現在解析中のため、結果等については令和5年度に報告する。

E. 健康危険情報

特になし。

F. 研究発表

特になし。

G. 知的財産権の出願・登録状況（予定を含む）

特になし。

【参考資料】-疫学班から情報提供：

レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB：National Data Base）の利用に関して

厚生労働省 【NDB】匿名レセプト情報・匿名特定健診等情報の提供に関するホームページ
NDBの利用を検討している方へのマニュアル

<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/001076618.pdf> より引用、追記・編集して作成した

1. 現在、NDBで提供されるデータ

1) レセプト※（医科・DPC・調剤・歯科）

2009年4月から蓄積されている。

各診療月の3か月後に月単位で格納されている。

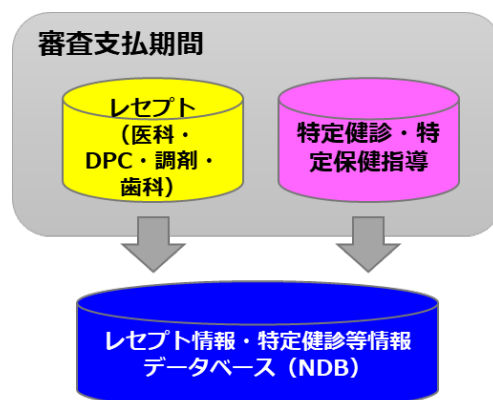
月遅れ請求分があるため、約6か月以降に提供開始される。

保険医療機関における診療報酬請求権により2020年3月診療分までは時効3年間、2020年4月診療分以降は時効5年間はレセプトの追加変更がある。

2) 特定検診・特定保健指導のデータ

2008年度から蓄積されている。

年度単位で格納されている。



※レセプト（診療（調剤）報酬明細書）とは、医療機関等が患者負担額以外の負担分（保険者負担分、公費負担分、高額医療費等）を保険者に請求する「請求書（診療（調剤）報酬の明細）」である。なお、公費負担分の明細（公費レコード）、全額公費負担分のレセプトは、2022年度から提供可となった。

2. NDBデータの提供形式の種類

1) 特別抽出

審査承認後、利用者が指定した条件に従い、「匿名レセプトデータ」が抽出され提供される。

条件は、レセプト項目のいずれも指定可能。

条件を満たす患者IDを抽出し、その患者IDのレセプトを抽出する二段階抽出を行う事により、患者の経時的追跡も可能。ただし、当然ながら、患者IDは匿名化され別途番号を付与された形で提供される。

●審査概要：研究目的が適切なものかどうか、利用者の背景、利用の必要性、利用するデータと研究目的の合致度、必要最低限のデータ提供となっているかどうか、個人情報の秘匿性が守られるかどうか、など細部にわたり、匿名医療情報等の提供に関する専門委員会が審議される。

2) 集計表情報

審査承認後、利用者が指定した条件に従い、「集計表」が作成され提供される。

条件としては、レセプト項目のいずれも指定可能だが、レセプト単位で抽出可能な条件を原則としている。

申請時に提出した、集計表に数値が入った形で提供を受ける。集計表と併せて、集計表に入るべき数値の算出条件を申請する。

●審査概要：1)と同様

3) サンプルングデータセット

審査承認後、用意されている1か月分の「匿名レセプトデータ」が提供される。

1か月分（1月、4月、7月、10月診療分のうちのいずれか1ヶ月）の匿名レセプトデータより、性別および5歳階級の年齢層を母集団として、医科入院、DPCはレセプト数の10%、医科入院外、調剤はレセプト数の1%が抽出される。

高額医療や都道府県、保険者など一部の情報を空欄化もしくは削除している。

抽出済データのため短い期間で納期が可能となる。

●審査概要：1)と同様

4) オープンデータ

下記のURLで常時公表されており、申請無しでダウンロード可能。

診療行為、処方薬、健診項目等について性年齢別、都道府県別、診療月別、二次医療圏別の算定回数の「集計表」が用意されている。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177182.html>

3. 特別抽出を例として、申請からNDB提供を受けるまでの手順

1) 申請書類作成（申出審査2～4か月前）

ガイドラインやマニュアル、QAを参考に、最新のテンプレートを取得して下記の書類を作成する。

- ・様式1：匿名レセプト情報等の提供に関する申出書
- ・別添1-1：担当者等の確認ができるもの写し（免許証など）
- ・別添1-2：担当者等の所属確認ができるもの写し（職員証など）
- ・別添1-3：提供申出者の確認書類（法人の場合は登記事項証明書-法務局より取得）
- ・別添2-1：運用フロー図
- ・別添2-2：リスク分析・対応表
- ・別添2-3：運用管理規定
- ・別添2-4：自己点検規定
- ・別添4：厚生労働科学研究費 補助金交付申請書の写し
- ・別添7：倫理委員会承諾書(疫学研究許可通知書)の写し
- ・別添8：申出依頼テンプレート（抽出）
- ・別添9：詳細な公表形式について

2) 事前相談（申出審査2～3か月前）

匿名レセプト情報等第三者提供窓口 に1) 申請書類作成で作成した書類をメールで送付。書面上の記載不備がないか審査を受ける。書類完成まで何度かやりとりを行う。

3) 申出受付 (申出審査1～2か月前)

書類完成 (2) 事前相談) 後、申出受付となる。

4) 申出審査 (年4回)

事務局、および専門委員会にて内容審査が行われる。

5) 承諾通知 (申出審査から2～3か月後)

厚労省から様式2-1 匿名レセプト情報等の提供に関する承諾通知書 が郵送される

6) 依頼書、誓約書の提出 (承諾通知受領後すぐに)

最新のテンプレートを取得して下記の書類を作成し、匿名レセプト情報等第三者提供窓口 にメールで送付。

- ・様式3：匿名レセプト情報等の利用に関する依頼書
- ・様式5：匿名レセプト情報等の利用に関する誓約書

7) NDB データの抽出

依頼書、誓約書の提出後に着手される。

8) 手数料納付・免除通知

NDB が提供される少し前に、厚労省から匿名レセプト情報等の提供に関する手数料実績通知書と匿名レセプト等の提供に関する手数料免除 (非免除) 通知書が郵送される。

9) NDB データ受領

抽出されたNDB データが格納されたHDDが、匿名レセプト情報等第三者提供窓口から宅配便で届く。

10) 受領書の提出

最新のテンプレートを取得して下記の書類を作成し、匿名レセプト情報等第三者提供窓口 にメールで送付。

- ・様式6：匿名レセプト情報等の受領書

11) HDD の返却

NDB データを受領後、2週間以内にHDDを宅配便で匿名レセプト情報等第三者提供窓口に戻送する。その際、同梱の手順書に従い、HDDを初期化する。

4. 公表物確認が必要【重要事項】

NDB データの解析結果を外部に公表する際には、公表物を匿名レセプト情報等第三者提供窓口で送付し、公表前審査を受ける。**審査許可がないものは、学会発表、論文、報告書などに掲載、公開してはならない。**

ガイドラインに記載の研究の成果の公表にあたっての留意点に従い、原則から外れる場合は、結果をマスキングし公表しないようにしてあるか、確認される。審査には2週間程度要する。

5 その他、

NDB 提供をうけるまでの申請方法や、提供形態について、改定が検討されている。

